

第34回日本小児科医会総会フォーラム報告



2023.6月 名古屋（※は平井のコメントです）

ビタミンD：足りない小児が多い。日光浴が必要。ガラス越しの日光浴では、UV-Bが吸収されてしまう。

B型肝炎：母子感染は予防処置により、激減している。ワクチンにより水平感染も抑制されてきた。

ヒトパピローマウイルスワクチン(子宮頸がんワクチン)：有害事象は接種の有無による差はない。集団免疫の効果も出てきている。尖形コンジローマ予防効果もあり、男性も接種可能（※平井も接種しました）。

ASD(自閉症スペクトラム障害)の概念：「こだわり」と「社会的コミュニケーション」の二つを特徴とする。言葉の遅れは、基準から外れた。(ペラペラしゃべる ASDの子もいる)併存症があるかないかで分ける。1歳半～2歳半で診断可能（※とってはいましたが、典型的な方はわかりませんが軽度の方は診断がつかないです。）

診断にはM-CHATが有用（※当院でも行っています）

ASDの子の基本的な生活習慣：早寝早起き朝ごはん。すぐに早寝は無理なので、まずはつらくても早起きから。朝の光を浴びて(リセット)から15-16時間後に眠くなる。遅れると睡眠相後退症候群といった状態になる。（※睡眠をつかさどるホルモンのメラトニンがそのまま薬として処方できます。6-15歳まで）

熱中症：Ⅰ～Ⅲ度に分類されていましたが治療法は同じなので、あまり意味がない。とにかく冷やして水分塩分補給につきます。車内では窓を少し(3-5cm)あけてもあまり意味がない。エアコンをつけるしかない。

チャイルドシートを前に着けるとエアバッグ作動時の打撲・窒息のリスクがある。後ろにつけると置き去りのリスクがある。（※昔、後部座席の第3子を忘れてお好み焼きのワイズにはいったことがあります。すぐに気づきましたが、...）

ベビーフード：お年寄り用の「おかゆ」の方が安いので、代用できます。



母子手帳をデジタル化して紙をなくそうという話が政府内であった。そのとき「おたふく」は任意接種なので記載を削除しようと言った官僚がいたそうです。（※考えられないですね）

災害救助法：災害時には人を助けるためには何をやってもいいそうです。



平井こどもクリニック